

# 声 明 基 本 講 習 会

新潟教区内における声明儀式に対する意識高揚ならびに今後の声明儀式作法の指導を担う人の育成を目的として、声明基本講習会を開催いたします。

## 得 度 班

### 得度式受式を希望される方、得度考査内容を希望したい方は得度班へ！

得度考査内容をおさえた講習です。部門スタッフが丁寧にお教えいたしますので、お子様や初心者の方も安心してご参加ください。得度受式済の方でもご参加いただけます。

**内容** 御経、正信偈草四句目下、念仏和讃三淘

※講習会では「昭和法要式」を使用しますが、本三にて勤めることができるよう研鑽ください。

※得度考査は年齢によって内容が変わりますのでご注意ください。

### 日常法務についての研鑽をご希望の方は「法務研鑽班」へ！

葬儀式・法要式等、日常法務について研鑽します。どなたでもお気軽にご参加ください。

#### 講習内容

申込みの際、日頃の法務で疑問に思っていること、希望する講習内容をお寄せください。お寄せいただいた希望内容をもとにして、講習いたします。

## 法務研鑽班

## 声 明 研 鑽 班

### 中央声明講習会の内容を研鑽希望の方は「声明研鑽班」へ！

中央声明講習会での講習内容を中心とした講習です。中央声明講習会への受講を志しておられる方、大谷派の声明を深く研鑽される方は是非ご参加ください。

※中央声明講習会への参加予定がない方でもご参加いただけます。

#### 講習内容

伽陀、正信偈（真四句目下、行四句目下、草四句目下、墨譜、中拍子）、浄土和讃、高僧和讃、正像末和讃、念讃回向（五淘、五三淘、三淘）、偈文 等

※声明研鑽班では、すべての内容を実施するわけではございません。参加状況により講習内容が変わりますので、ご了承ください。

日 時 2023年8月23日（水）9時45分～16時20分 （締切：2023年8月8日）

場 所 新潟教区同朋会館

講 師 三条声明会員

対 象 全ての有縁の方

持 ち 物 小念珠、筆記具（有僧籍者は間衣、輪袈裟着用のこと）

①得 度 班 『真宗大谷派声明集』、『昭和法要式』（法蔵館）

②法務研鑽班 『真宗大谷派声明集』、『葬儀中陰勤行集』、『昭和法要式』、『真宗の儀式』

③声明研鑽班 『真宗大谷派声明集』、『真宗の儀式』

参 加 費 1,000円（当日受付にてご納入ください）

時間	9：45	引き続き	12：00	13：00	16：00	引き続き
日程	開会式（本堂）	班別講習会	昼休憩	班別講習会	閉会式	得度考査

※昼食は各自でおとりください。

申し込み 裏面「声明基本講習会 参加申込書」を新潟教務所までご提出ください。

問い合わせ 新潟教務所（〒955-0071 新潟県三条市本町2丁目1番57号）

電 話 0256-33-2805 F A X 0256-33-2847

主催 新潟教区教化委員会 教学儀式部門

新潟教区教化委員会  
声明基本講習会 参加申込書

2023.8.23 開催

2023年 8 月 8 日（火）までに新潟教務所（FAX:0256-33-2847）へご提出ください

所属寺院・教会	組	寺・教会	
フリガナ			
参加者氏名			
住所 所属寺以外に居住の方のみ記入	〒 ー 電話 ( )		
年齢	歳	性別	男・女

班 希望する班を○でお囲みください	<p>1 得度班 ※得度考査で行われる内容の講習</p> <p>2 法務研鑽班 ※葬儀式・法要式等を中心とした日常法務についての講習</p> <p>3 声明研鑽班 ※中央声明講習会での講習内容を中心とした講習</p>
得度	未・済
声明講習会等の受講歴等について ※班分け・講習内容の参考にいたしますので必ず記入ください	例) 自身での研鑽のみ、声明基本講習参加歴有り、中央声明講習会本科 1 回等々
今回の講習に關しての要望 ※特に法務研鑽班・声明研鑽班をご希望の方は講習内容の参考にいたしますので必ずご記入ください。	

■得度考査を希望される方へ■

得度考査	希望する	希望しない	得度式 受式予定月	月
------	------	-------	--------------	---

※得度考査を希望される方は、十分に研鑽を積んだうえでご参加ください。

※得度考査を希望される方には「得度願」をお送りさせていただきます。

キャンプを楽しみにしている皆さんへ

新潟教区

実行委員長 藤原 哲  
スタッフ長 鎮西広円

# 第40回 高田地区青少年 キャンプ（募集案内）



私はどこでいきているのか ～たずねよう<sup>しんしゅう</sup>真宗の教えに～  
教区青少年部門スローガン『一朋に歩もう～』



キャンプテーマ 夏を感じて

～カヌーで遊ぼう～

日 程 2023年8月8日(火)～9日(水)

場 所 東本願寺池の平青少幼年センター  
LAMP 野尻湖

〒949-2112 新潟県妙高市関川 2283 TEL:0255-86-2801

参加対象 1人でも参加できる小学生及び中学生 (小学1、2年生は保護者同伴)とさせていただきます  
募集人数 20名(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

参加費 8,000円(保険代込) ※当日受付にていただきます。

集合場所 高田別院

受付 8月8日(火) 8:30(高田別院)

申し込み 申込用紙に必要事項を記入の上、所属寺や紹介寺院を通じて、下記まで郵送または  
FAXしてください

〒943-0892 上越市寺町 2-24-4 高田教務事務所「青少年キャンプ」係

FAX:025-524-2645

締め切り 2023年7月7日(金)厳守

問合せ 高田教務事務所 ☎025-524-3913

注意事項 持ち物には名前を付けて参加すること  
参加費以外のお金は持ってこないこと  
おやつやゲームは持ってこないこと(おやつはこちらで用意します)

7月より新潟教区になりますため、開催名称は検討中です。

持ち物 お念珠(数珠)・参加費(8,000円)・保険証(コピー不可)・米(2合)・寝袋・リュック(持ち物が全部入るもの)・サブリュック・キャンプに適した服装・運動できる靴(うちばきは必要ありません)・ぼうし・着替え・防寒具・雨具・軍手・バスタオル・タオル(3～4枚)・水筒(ペットボトル不可)・ゴミ袋(スーパーの袋)・懐中電灯・洗面用具・筆記用具・必要な薬(酔い止め薬など)・虫よけスプレー・マスク・アウトドア用クッカーセット(箸やスプーン等を含めた複数の食器)



カヌー(一人乗り・カヤック)で必要な持ち物

ウォーターシューズ(または濡れてもいい靴や、かかとの固定できるサンダル)・水着・化繊シャツ(体操着可)・ウィンドブレーカー・メガネバンド(メガネの方はバンドを付けるか、裸眼で参加)

※参加申込者へは、7月下旬に受付確認と合わせて、注意事項を含めたお手紙を郵送いたします。



【主なキャンプ 日程】

8月8日（火）		8月9日（水）	
活動内容		時間	活動内容
8:30	受付開始 高田別院集合 開会式 別院出発(バス移動)	6:00	起床 朝の集い 朝食
9:00		9:00	
9:30		9:30	
11:00	開村式		センター出発 (野尻湖へ) 野尻湖着 イベント3
12:00	昼食	12:00	野尻湖出発 (センターへ)
13:00	イベント1 班旗、名札作り オリエンテーリング	13:00	昼食 閉村式 高田別院着 解散
15:00		15:00	
16:00	夕食準備		
19:30	イベント2		
21:00	入浴(センター温泉) 参加者就寝 班長連絡会 スタッフ反省会		
22:00			



※ぜんそく・食物アレルギー・常備薬じょうびやく など、健康上の留意点がありましたら下記にご記入ください。

( キ リ ト リ )

第40回 高田地区青少年キャンプ 申し込み用紙 (※スタッフも提出してください)

◎高田教務事務所へ郵送(住所は左ページ参照)または FAX 025-524-2645

ふりがな 名 前 生年月日 年 齢	性 別	学年 身長 体重	住 所	緊急連絡先 (電話番号)	紹介寺院
		小・中 年生	〒 ー		
S・H . .		cm			
才		kg			
		小・中 年生	〒 ー		
S・H . .		cm			
才		kg			
		小・中 年生	〒 ー		
S・H . .		cm			
才		kg			

■健康上の留意点記入 (○で囲んでください)

なし・あり (具体的に記入：

)

※ご記入された個人情報こじんじょうほうは、高田地区青少年キャンプ以外に使用しません。

もんしがくじょう

# 新潟教区真宗教学研鑽室「聞思学場」

## 第6期研修員・聴講生募集要項

### 《研修員募集にあたって》

新潟教区真宗教学研鑽室「聞思学場」では、第6期の学びの場を開設する。この度は、親鸞聖人の主著である『顕浄土真実教行証文類(教行信証)』を学んでいきたい。量として一期3年で購読できる読み物ではないことは、周知のことである。依って、最初から逐次的に読み進んでいく方法をとることはできない。主に、「総序・信巻序・後序」の三序を中心としつつ、全体的な把握に努めたいと考えているので、『教行信証』の概要ということになる。先ずは、従来6巻全体の構造をどう捉えてきたのかを尋ねていく。

- ①対 象 新潟教区内の僧侶及び門徒で、教学・教化の研鑽を志し、全日程参加可能な方
- ②募集人員 **【研修員】** 10名程度  
※応募多数の場合、選考させていただく場合があります。  
**【聴講生】** 希望者全員
- ③研修期間 2023年10月～2026年6月（3年間）
- ④内 容 『顕浄土真実教行証文類』（教行信証）の講義、座談
- ⑤提出書類 **【研修員】** 所定の願書及び履歴書  
※願書・履歴書は、新潟教務所及び高田教務事務所にありますので、ご連絡ください。
- ⑥提出方法 **【研修員】** 必要事項を記載・押印のうえ、教務所及び教務事務所に、持参または郵便（FAX・メール不可）で提出してください。  
**【聴講生】** 組、所属寺院、氏名、住所、連絡先（携帯電話等）をメール、電話等でご連絡ください。
- ⑦提出期限 2023年9月15日（金）必着
- ⑧スタッフ 室長兼専任講師 井上 円（高田13組浄泉寺）  
指 導 水嶋 聡（第1組光徳寺）  
同 豊島 信（第6組西光寺）
- ⑨テキスト 『真宗聖典』、『真宗聖教全書1』（三経七祖部）  
参考資料 『宗祖親鸞聖人著作集一』（東本願寺出版）
- ⑩計 画 ・定例学習会 午後7時～午後9時30分  
※年7回程度（寒冷期・繁忙期を除く月1回程度）  
・「一泊研修会」、「公開講演会」（最終年度）  
・最終年度に、本廟奉仕を含む上山研修並びに卒業レポート提出
- ⑪そ の 他 ・後日、開校式及び定例学習会（第1回）の日程をお知らせします。  
・研修員には、毎年度研修補助費を支給します。  
・聴講生は、各回500円の聴講料を納付していただきます。

以 上

# 院号法名・収骨・申経・永代経 申込書

申請日 年 月 日

申請寺院 組 寺・教会  
( - - )

院号法名		収骨・申経・永代経	
俗名		俗名	
院号法名	院釋	法名	(院) 釋
死亡年月日 元号/西曆	西曆 令和 年 月 日 平成 昭和	死亡年月日 元号/西曆	西曆 令和 年 月 日 平成 昭和
金額	円	金額	円
願人氏名		願人氏名	
代数	代 ※300代以下までの申請しかできません。	願人住所	〒
備考		願人電話	
		備考	

# 高田別院からのお知らせ

## 1. 御命日法要について

高田別院では、毎月両度の御命日法要を厳修しています。  
どなたでも自由にご参詣いただけますのでご案内いたします。また、僧侶におかれましてはどなたでも出仕可能ですので、ぜひご出仕ください。なお、1・2月（8月12日も）は勤行のみの法要となりますのでご承知おきください。

- ① 日 時 毎月12日及び27日 午後1時30分から
- ② 講 師
  - 毎月12日 「親鸞教室『歎異抄』に学ぶ」  
講師：林 康一郎 氏（第8組 圓性寺）
  - 7月27日（木） \*講師は月替わり  
講師：北條 頼宗 氏（第6組 照行寺）
  - 8月27日（日）  
講師：堀河 如信 氏（第7組 専念寺）
- ③ 装 束 直綴・五条
- ④ 和 讃 12日 「弥陀成仏のこのかたは」 念讃淘三 次第六首  
27日 「弥陀大悲の誓願を」 念讃淘三 次第六首

## 2. 休館日について

高田別院は、土日祝日は休館日です。（2022年4月より）  
参詣等を希望されるみなさまにはご不便をおかけし、たいへん申し訳ございません。

\*諸法要（報恩講等）の予定日や諸行事（御命日法要等）・事前に予約を受けた納骨や貸館等の予定時間は土日祝日でも開館します

詳しくは高田別院までお問合せください  
TEL：025-523-2465

# 三条別院のご案内

## 三条別院に想う

▲本山の慶讃事業の五つの重点教化施策の一つに「青少年教化ひとりとお出会う」が定められていますが、今回は、五月に三条別院で行われたTERRAJAMの事務局の草間氏に執筆していただきました。

五月二十一日、三条別院にてお寺を会場にしたフェスティブイベント『TERRAJAM2023』（テラジヤム2023）を開催致しました。ご来場いただいた皆様、またご支援、ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

当日は天候にも恵まれ、本堂では三条教区有志による勤行、直江弘憲氏（第十八組長願寺住職）による法話、SLUGGER MACHINE（横浜）、CALMGALE（富山）、GiSTA（新潟）の三組によるライブステージ、雑貨店の販売、境内ではキッチンカーの出店やストリートサッカー体験コーナーを行いました。

この『TERRAJAM2023』というイベントは「お寺で若者との出あいの場をつくる」を理念に、特に「出あい」ということに重点を置き企画されたものであり、その点においては一定の成果を上げることが出来たのではないかと思っております。

まずは「人と人との出あい」です。このイベン

真宗大谷派 三条別院

TEL : 0256-33-0007

E-mail : [sungj-ketsun@wmg.or.jp](mailto:sungj-ketsun@wmg.or.jp)

トを主催した私たち「オテラノプロジェクト」（代表：第十三組願性寺 井上知法は、寺族だけではなく、寺族以外の友人たちにもプロジェクトのメンバーとして参加を呼びかけ、準備から当日の運営まで関わってもらっています。これまで私自身、寺族で企画し運営する事業には多く関わらせていただけてきましたが、今回は様々な人にも関わってもらったことよって新たな気づきも多く、刺激を受けることが出来ました。（友人たちも「楽しかった」と言ってくれており、ホッとしています）

二点目は「教えとの出あい」です。SNS等で「勤行が良かった」「法話良かった」と沢山の声を頂戴しております。正直、私自身イベントを開催するまでは「若い人はお参りしてくれるだろうか」「法話を聞いてくれるだろうか」という若者と共に聞法することへの不安や躊躇の気持ちをどこか抱えていました。しかし、熱心にお参りをし、聴聞する若い人の姿を見、その気持ちが単なる「思い込み」に過ぎなかったと反省するばかりです。お寺をお預かりしている身として、共に聞法していく姿勢は大切にしていきたいと改めて感じました。

ただ、イベントとしての課題も見えてきた部分もあり、その反省を次に繋げるべく、今後も「オテラノプロジェクト」として様々な企画を通して若

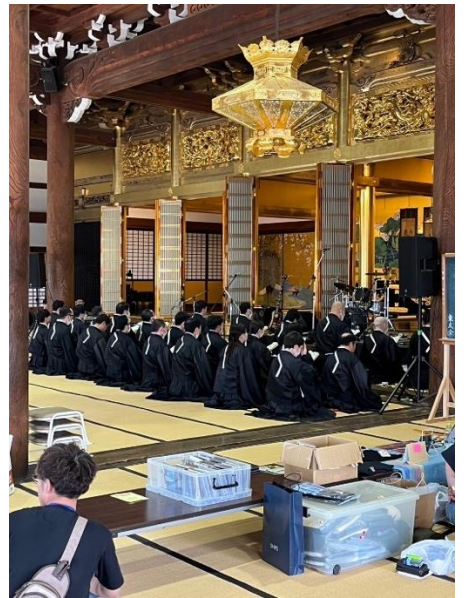
者と共にお寺の可能性というものを模索し続けていきたい所存です。

以上「TERRAJAM2023」の振り返りを私自身の視点で書かせていただきましたが、そもそもこのようなイベントを開催するに至った要因として、やはり三条別院の存在というものが大きかったのは言うまでもありません。「敷居の低さ」と言うと少し語弊があるかもしれませんが、三条別院が「地域に開かれた親しみやすい別院である」ということは、教区や私たちにとつてひとつのアドバンテージなのではないかと思っております。その親しみやすさは、これまでの教区の様々な教化事業や地域のイベント等、多くの人が関わりを持ち、積み上げてきたもの、また人々に「ごぼさま」として愛されてきた三条別院の歴史そのものなのでしょう。三条別院に想うこと、これからも若い人も共に聞法していくための場として開かれた別院であってほしいと願っています。

草間 朋哉氏（中越十二組 村松勝覺寺住職）



【ライブ中PAを担当する草間氏】



【開会式の正信偈】

○今回の「三条別院に想つ」は、  
本間 正紹氏(第二十三組善照寺)

より「執筆いただきます。

### 朝の人生講座

今年の朝の人生講座のテーマは「愛別離苦」。  
昨年まで、生老病死の「四苦」についてお話しただけでしたが、今年から、より具体的に「愛別離苦」「怨憎会苦」「求不得苦」「五蘊盛苦」の「八苦」について、仏教の入り口となる「苦」をテーマに続けていく予定です。

今年も蓮如上人最晩年の「夏の御文」拝読に併せ四日間の開催となり、各年代の僧侶に、自身の人生における「愛別離苦」についてお話しいただきます。三条市が推進している「共食」の一環として、参加された皆様が一緒にパンと牛乳の食事を楽しめるよう、旧御堂を開放します！別院職員もいるので、「一緒にいかがですか？」

◇日時 八月二十四日(木) ～ 二十七日(日)  
午前六時 晨朝 夏の御文拝読  
午前六時三十分 人生講座  
引き続き 質疑応答

◇会場 三条別院本堂

◇講師



八月二十四日(木)

佐々木 友美氏(第十五組 光善寺) (青年僧侶)

八月二十五日(金)

松本 譲氏(第二十四組 専明寺) (壮年僧侶)

八月二十六日(土)

大久保 州氏(佐渡組 廣永寺) (ベテラン僧侶)

八月二十七日(日)

今泉 温資氏(往生人舎主宰) (老僧)

▲今年も中央商店街のコロナネットとコラボしたオリジナルパンと牛乳を配布します。

### 定例法話会の「案内」

毎月十三日の闍如上人のご命日にあわせて定例法話会を開催しております。

先月まで宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃お持ち受け事業として継続してまいりましたが、通常の日程に戻ります。

この七月から新潟教区になりますので、旧高田教区で教化部門を中心に活躍されていたお二人に、七月・九月とご法話をお願いしております。

◆七月の講師

藤島 直氏(第一組 圓照寺)



【藤島氏】

◆日時 七月十三日(木)

午後一時三十分～午後二時三十分

◇今後の講師

八月 休会 九月 森 恵成氏(第八組善巧寺)

### 宗祖御命日のつどい

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月二十八日に「御命日のつどい」を本堂にて、日中法要と法話、その後座談会の場を開いております。どなたでもお参りいただけます。皆様のご参詣をお待ち申し上げます。

なお、前日(二十七日)はお逮夜法要を、午後一時三十分よりお勤めしております。

◆日時 七月二十八日(金) 午前十時より

◆会場 三条別院 本堂

◆お勤め(御命日 日中法要)

文類偈 行四句目下

念仏讃 淘五

和讃 回口 次第六首

回向 願以此功德

◎今月の法話講師

大久保 州氏(佐渡組 廣永寺)

▲『御文』一帖目をテーマにしております。  
(一帖目第二通 「出家発心」)

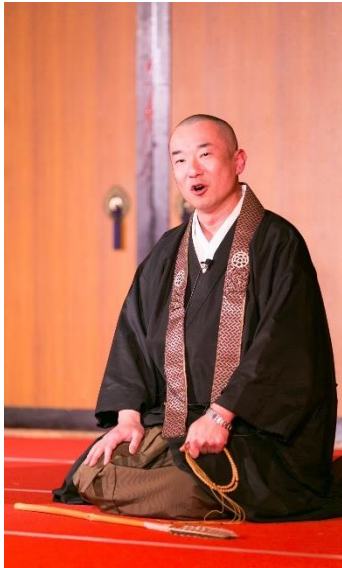
## ◆今後の講師一覧

- 八月 佐々木 恵一郎氏 (第十組行通寺)
- 九月 本多 智之氏 (第十八組 永傳寺)
- 十月 八田裕治氏・八田摩矢子氏 (第十七組 淨福寺)
- 十一月 田村 大輔氏 (第二十組 専念寺)
- 十二月 橋 出氏 (第十八組 久唱寺)

## 報恩講の法話講師が決定しました

本年のお取り越し報恩講の講師が決定いたしましたのでご報告いたします。各組で団体参拝を計画する際の参考にしてください。

- 十一月五日六日 野田 慈勝氏 (絵解き法話)
- (三河すーぱー絵解き座副座長、名古屋教区第十組 正琳寺)



- 七日八日 青木 玲氏 (昨年に引き続き)
- (九州教区三瀧組 覺圓寺、九州大谷短期大学准教授)



## 中島岳志氏が三条別院に登場

昨年の安倍元首相の殺害事件以来、各種メディアに引つ張りだこの政治学者の中島岳志氏が、ご多忙の中、三条別院に来ていただきました。講題は「日本政治はどこへ向かっているのか」。混迷する日本政治をマトリクス【リスクの社会化 v s リスクの個人化 (自己責任) を x 軸、リベラル (ハト派) v s パターナル (保守) を y 軸】を使い、歴代自民党も実は立場がまったく異なり、田中角栄、大平正芳、中曽根康弘、小泉純一郎、安倍晋三がそれぞれ異なる領域にいるものとしてとらえ、現在が「リスクの個人化とパターナルの領域を押し進めている」と分析されました。この時代は、二〇〇八年の「秋葉原通り魔事件」、二〇一六年の「相模原障害者施設殺傷事件」の一連の流れで、「自己責任」の言葉で格差を生む背景が覆い隠され、姿の見えない敵からやがて恣意的な仮想敵を生んでしまった。その結果が安倍元首相の殺害事件、岸田首相を対象とした爆弾テロでこのような事件が起こると、戦前の「軍機保護法」のように権力は効率的で効果的に見せしめ的に処罰することで、民衆は「自主規制」「自己検閲」を始める。現在は戦前に非常に似た状況である。このように二時間の講義を進められました。

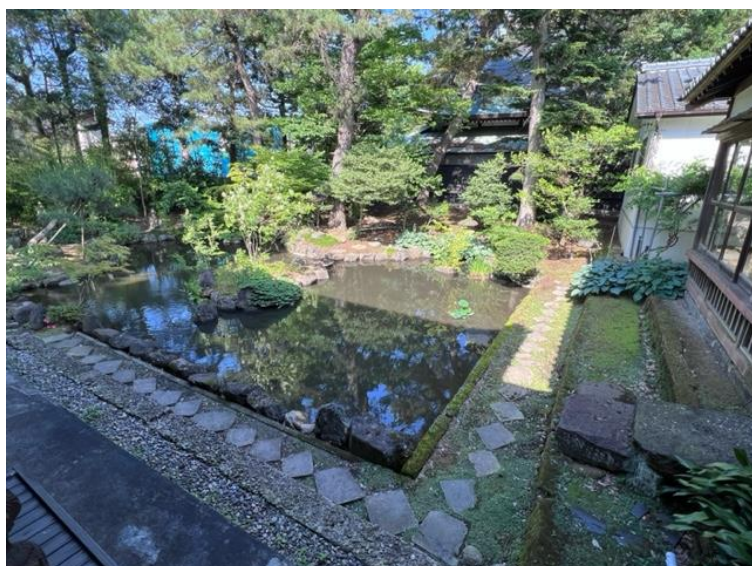
質問には「もう少し仏教との関わりを」というものがありました。テロの原因を「個人の生きづらさ」に見て、「それを生み出すような政治的な状況」に言及していく講師の論には、犯人を切り捨てるのではなく、そうせざるを得ない

までに追い込まれていくものへの仏教的な優しい視線が含まれているように感じます。昨年「利他プロジェクト」について、リモートでお話いただいた際に、「次回は絶対三条に来て、北海道大学で教鞭をとっている時代にシャッター商店街の活性化をした経験から三条エール飯もしたい」といつていただき、今回は短い時間でしたが商店街にも立ち寄り、夕食に三条名物カレーラーメンを食べていただきました。講義の記録は三条別院 YouTube チャンネルにありますので、ぜひチャンネル登録をして、試聴してください (昨年の「利他と他力」もあります)



## 有志の会庭講報告

六月十三日、除草、落ち葉掃きを行いました。ぜひ、綺麗になった別院の中庭をご覧に来てください。



## フードバンクを継続中

―六月の別院でのフードライブにご協力いただいた御寺院・御門徒―

第十五組 明覺寺、佐渡組 専待寺

その他、匿名含め多くの方々にご協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り予定日は七月二十四日(月)です。

## 随時募集中

### ○別院声明教室

夜の部(午後六時〜八時)

講師 橘 宗真氏(第二十組頭了寺)

昼の部(午後二時〜五時)

講師 別院列座

開催日 八月二十一日(月)

九月十一日(月)・十月十日(火)

十一月十四日(火)・十二月十一日(月)(全五回)



### ○別院書道教室

【毎月第二、第四水曜日、午後六時三十分〜八時】

講師 木原 光威氏(新潟県書道協会理事)

月謝 三三〇〇円(テキスト代含む)

## その他の講座案内

### ○有志の会庭講「毎月十三日」

ご一緒に別院のお庭を整備していきませんか?

毎月十時から、午後は定例法話を聴聞します。

お気軽にご参加ください。

### ○有志の金花講

花講は別院の立花を、有志の会は別院行事に併せた奉仕活動や季節ごとの懇親会を行っております。

### ○三条別院巡回

三条別院から御本尊(絵像)をお迎えして、開法会を開催しませんか?

### ○別院奉仕研修について

半日の奉仕研修等にも対応しております。

### 【奉仕研修加金】

一人あたり半日(午前または午後)五百円、一日千円

一泊二日は上記の冥加金に順じて半日五百円で計算する。

【その他実費でいただくもの】

①講師謝礼。なお、列座によるお内仏のお給仕・法話は研修冥加金に含まれる。

②シート等クリーニング代千円

③食事代(要望等ございましたらご相談承ります)。

### ◆◆編集後記◆◆

新年度の法話講師選定が始まっている。「まず、自分は何が聞きたいのか」と廣河列座に意見を聞くと「本当は「莊嚴」について聞きたいのだが……」。本当は儀式や莊嚴について聞きたいが、門徒さんには難しい、教学については関心があるが儀式には関心が薄い人がいる、マニアックすぎると言われる……等々言いたいことはわかる。

さて、江戸の元禄時代に三条別院が建立された際、東本願寺から初代輪番として長覚寺噫慶(いきょう)が派遣された。噫慶は儀式の専門家の堂衆であり、同時に教学を担う学寮の主導的立場にあった。御存知の通り、三条別院の建立の由来は「小児往生」理解をめぐる佛光寺派へ転派する寺院が頻出する大混乱を収めるためであった。それを考えると、そもそも儀式と教学についての専門家でなければ対応できなかったであろう。

何が言いたいかというと、儀式と教学と分かれてくるその根本のところ、仏教すらも私たちの分別が二に分ける瞬間の、その根本のところを、丁寧に聞いていきたいということである。余計に分かりにくい。でも聞きに来てください。

(齋木)

## 三条別院×Bakery & Sweets coronetのコラボパン配布！

本町のベーカリー&スイーツコロネットが人生講座のために  
開発したオリジナルパンと牛乳を配布！



テーマは「愛別離苦（あいべつりく）」。  
仏教は人間の苦しみを四苦八苦と表現していま  
す。生・老・病・死・愛別離苦・怨憎会苦・求不  
得苦・五蘊盛苦です。今回はその一つ「愛するも  
のと別れなければならぬ苦しみ」を年代別の四  
人の僧侶が語る。質疑応答もあります！

# 朝の人生講座

「四苦八苦―愛別離苦―」

夏の御文拝読にあわせて4日間、  
早朝6時から三条別院本堂にて開催！

2023年8月24日〔木〕～8月27日〔日〕

佐々木 友美 氏（三条市光善寺）〔青年僧侶〕（24日）

松木 讓 氏（魚沼市 専明寺）〔壮年僧侶〕（25日）

大久保 州 氏（佐渡市 廣永寺）〔ベテラン僧侶〕（26日）

今泉 温資 氏（新潟市 住人舎）〔老 僧〕（27日）

6：00 勤行・夏の御文拝読、6：30 法話、7：00 質疑応答

三条市が推進している「共食（きょうしょく）」の一環として、参加  
された皆様が一緒にパンと牛乳の食事を楽しめるよう、旧御堂を開放  
します！別院職員もいるので、ご一緒にいかがですか？

# 御命日のつどい -御文に聞く-

親鸞聖人の御命日である毎月28日にお勤めと法話のつどいを開いております。  
今年も引き続き、蓮如上人の『御文』をテーマにご法話いただきます。  
5月からは「一帖目」がテーマとなりました。  
どなたでもお参りいただけます。お誘い合わせてお参りください。

午前	10時	お勤め
	10時30分	法話(約60分)
	11時30分	座談会(正午まで)

5月28日(日)『御文』「一帖目第十五通(宗名)」

榮恩寺(上越市頸城区百間町) 宮本 亮二 氏

6月28日(水)『御文』「一帖目第十一通(電光朝露)」

金寶寺(新潟市上所上) 朝倉 奏 氏

7月28日(金)『御文』「一帖目第二通(出家発心)」

廣永寺(佐渡市相川羽田町) 大久保 州 氏

8月28日(月)『御文』「一帖目第三通(獵漁(りょう、すなどり))」

行通寺(柏崎市城東) 佐々木 惠一郎 氏

9月28日(木)『御文』「一帖目第十二通(年来超勝寺)」

永傳寺(新潟市西蒲区漆山) 本多 智之 氏

10月28日(土)『御文』「一帖目第十通(当山多屋内方)」

淨福寺(新潟市西蒲区竹野町) 八田 裕治・摩矢子 氏

11月28日(火)『御文』「一帖目第一通(門徒弟子)」

専念寺(新潟市江南区嘉瀬) 田村 大輔 氏

12月28日(木)『御文』「一帖目第四通(自問自答)」

久唱寺(燕市長所) 橘 出 氏

尚、前日(27日)はお逮夜として、午後1時30分よりお勤めをしております。  
併せてお参りください。

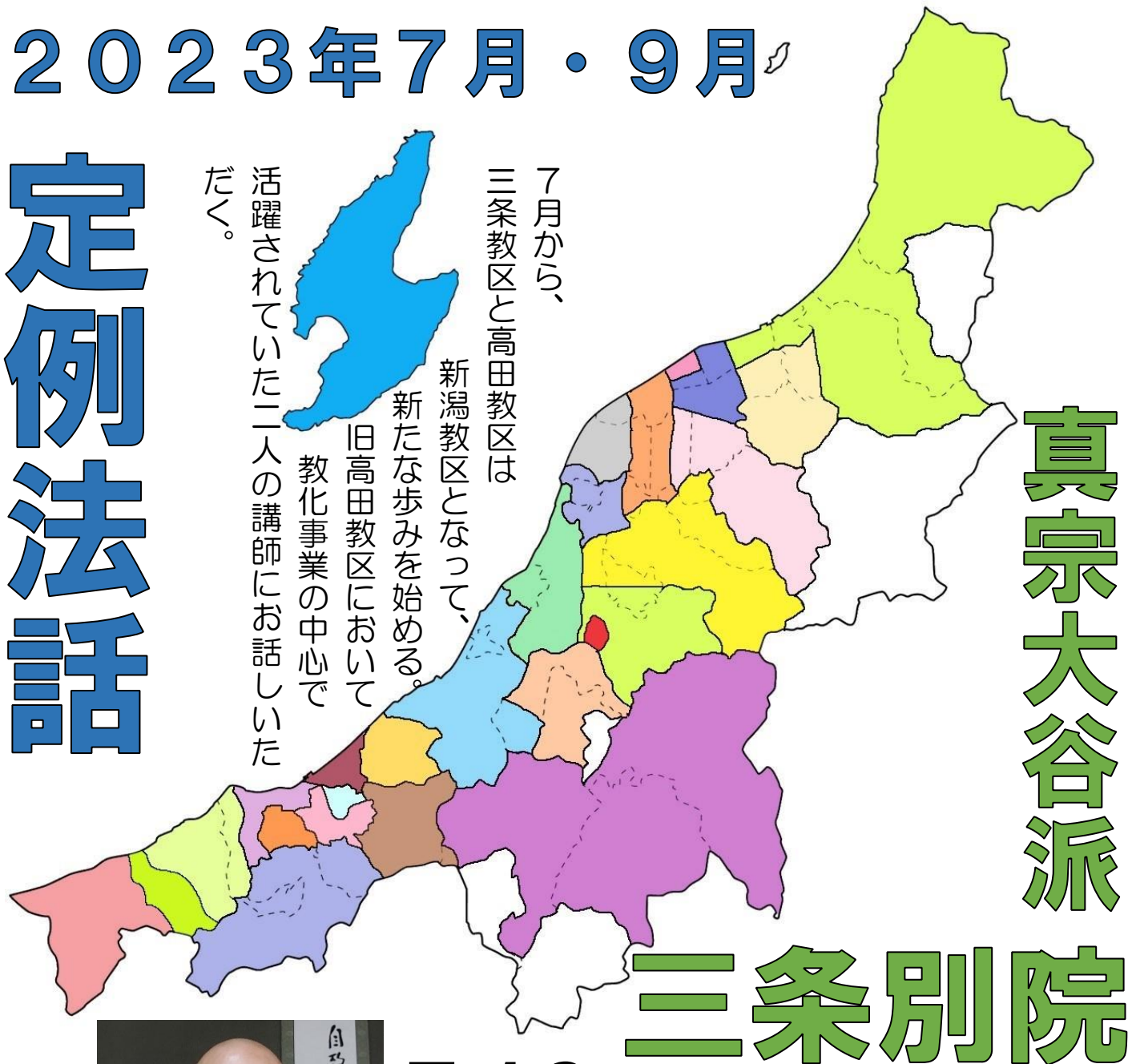
問合せ：真宗大谷派三条別院 〒955-0071 三条市本町2-1-57

TEL：0256-33-0007 MAIL：sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp

2023年7月・9月

# 定例法話

7月から、  
三条教区と高田教区は  
新潟教区となつて、  
新たな歩みを始める。  
旧高田教区において  
教化事業の中心で  
活躍されていた二人の講師にお話し  
いただく。



真宗大谷派

## 三条別院



**7.13** ④ 13:30 - 14:30

講師：藤島 直 氏（第1組 圓照寺 住職）  
元高田教区教化委員会本部長  
新教区教化委員会副本部長



**9.13** ④ 13:30 - 14:30

講師：森 恵成 氏（第8組 善巧寺 住職）  
元新教区準備委員会教化小委員会主査  
組教化担当者

会場は三条別院旧御堂、聴講無料

※8月は休会です

問合せ：真宗大谷派三条別院 〒955-0071 三条市本町 2-1-57 TEL:0256-33-0007 FAX:0256-33-2847

# 三条別院 声明教室

在二 法 南 歸 節 正  
世一 藏 無 命 節 信  
自一 菩 不 無 誦 誦 偈  
在二 薩 思 量 調 調 〇  
宣二 因 議 壽 声 声 〇  
徳二 位 光 如 人 人 〇  
所一 時 〇 来 一 一 一  
〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

◇開催日 2023年8月21日(月)・9月11日(月)・10月10日(火)  
11月14日(火)・12月11日(月)(全5回)

◇時間 昼の部：15:00～17:00  
夜の部：18:00～20:00

◇場所 教区同朋会館(三条別院内)

◇講師 昼の部：三条別院 列座

夜の部：橋 宗真 氏(新潟市江南区 顯了寺)

◇講習内容 昼の部：正信偈 草四句目下 念仏讃 淘三  
和讃 弥陀成仏のこのかたは 回向 願以此功德

夜の部：三淘 浄土和讃(十五～十九)・高僧和讃 繰読み

※日常のお勤め、声明に関する質問、講習内容のご要望等にもお答えいたしますので、  
ございましたら申込用紙にご記入いただくか、三条別院までご連絡ください。

◇持ち物 昼の部：『真宗大谷派勤行集』(赤本)、『大谷声明集上』、『真宗大谷派声明集』の  
うちどれか一冊、念珠、筆記用具

夜の部：『大谷声明集上』、『真宗大谷派声明集』のうちどれか一冊、念珠、筆記用具  
※書籍に関してのお問合せは同朋会館1階三条教務所(Tel.(0256)33-2805)までご連絡  
ください。お買い求めいただけます。

◇参加費 500円/回

◇申込方法 チラシの申込用紙にご記入いただき郵送またはFAXでお申し込みください。  
お電話またはメールでのお申し込みも可能です。

◇お問合せ 真宗大谷派三条別院 〒955-0071 三条市本町2丁目1-57  
TEL.(0256)33-0007 FAX.(0256)33-2847  
E-mail:sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp



✂切り取り線

ふりがな 氏名	電話番号	( ) —	参加希望の時間帯に○を付けてください。 (両方可) 昼の部 ・ 夜の部
住所	〒	要望	ご要望等あればお書きください。
声明教室の受講歴等 (いづれかに○を付けてください。)	※講習内容の参考にいたしますので必ずご記入ください。 自身での研鑽のみ ・ 声明教室参加歴あり ・ 中央声明講習会参加歴あり(本科・別科__回生)		

※途中からの参加も可能ですが、8/18(金)までに、お申し込みください。(一次〆切)

# 女性用衣体貸し出しのご案内

坊守会たより第40号（最終号）にて、ご紹介がりましたが、三条別院では、御遠忌を機に女性用衣体の五条袷装・裳附・差貫を揃えております。

得度をしている方であれば、どなたでも着用可能ですので、内陣出仕、または音楽法要の助音として出仕いただけます。裏面の什器・備品借用願にご記入して、三条別院までお申込みください。



ごじょうげさ  
五条袷装



もつけ  
裳附



さしぬき  
差貫

真宗大谷派三条別院

TEL：0256-33-0007

E-mail：sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp

年 月 日

三条別院御中

第 組 寺

氏名



### 什 器 ・ 備 品 借 用 願

下記のとおり、借用したくお願い申し上げます。

記

借用希望日 年 月 日

扱者	
----	--

使用予定日 年 月 日

返却予定日 年 月 日

扱者	
----	--

品 名	数 量	備 考	品 名	数 量	備 考
モウ毛 <small>セン</small> 毼			カク染 <small>ダイ</small> 太 <small>コ</small> 鼓		
ムシ籠 <small>シロ</small> 籠			カッ鞆 <small>コ</small> 鼓		
ソウ挿 <small>カイ</small> 鞋			ショウ鉦 <small>コ</small> 鼓		
イ蘭 <small>ソウ</small> 草 <small>リ</small> 履			ゴ五 <small>ジョウ</small> 条 <small>ケ</small> 袈 <small>サ</small> 裟		
オ御 <small>キヨ</small> 經			モ裳 <small>ツケ</small> 附		
ワ和 <small>サン</small> 讚 <small>ボン</small> 本			サン差 <small>ス</small> 貫		
ジ字 <small>サ</small> 指 <small>し</small>					
ケ華 <small>コ</small> 籠					
ケ華 <small>コ</small> 籠 <small>タナ</small> 棚					
スエ <small>バ</small> 衣箱 <small>コ</small> ・香 <small>バ</small> 炉箱					
ザ座 <small>ケ</small> 具					
エ柄 <small>コ</small> 香 <small>ロ</small> 炉					
ヤナイ <small>バ</small> 柳 <small>管</small>					
タ竹 <small>フ</small> の <small>節</small>					
クワエ <small>サ</small> 加 <small>差</small> し					
キヨウ <small>ワ</small> 經 <small>サン</small> ・和 <small>シヨク</small> 讚 <small>卓</small>					
カク染 <small>カン</small> 喚 <small>シヨク</small> 鐘					

# 三条別院・音楽法要

## 合唱団員募集

新潟県内各地の真宗寺院で、合唱団員を募集しています。男声パートも急募！

三条別院では11月5日午前中、

「報恩講お待ち受け音楽法要」がお勤まりになります。

県内各地で、合唱団が編成されております。見学のみも可能です。

ぜひお近くの合唱団までご連絡ください。

仏さまのみ教えを、親しみやすい言葉とメロディーで表現した仏教讃歌。

大勢で表現する混声合唱は日常ではなかなか体験できない充実感があります。

どなたでも参加できます。初めての方も大歓迎です。練習用のCDもあります。

さあ、あなたも思い切って参加してみませんか！

### 合唱団問い合わせ先

柏崎地区合唱団 浄敬寺 柏崎東本町1丁目11番35号  
代表：永寶 幸江 電話：0257-22-2481

長岡地区合唱団 長岡市村松町2149-乙  
代表：草間 祐子 電話：0258-22-1939

中越13組坊守会合唱団 長岡市土合2-2-27  
代表：井上 とみ子 電話：0258-33-1533

本龍寺合唱団 本龍寺 三条市帯織1238  
代表：白鳥 道子 電話：0256-45-2107

仏教讃歌を歌う会 浄覺寺 見附市元町1-3-5  
代表：荒川 濃 電話：080-4958-2327  
(五十嵐)

清和の会 願念寺 燕市笈ヶ島2131  
代表：鈴木 章子 電話：0256-97-2657

金寶寺合唱団 金寶寺 新潟市中央区上所上11番5号  
代表：朝倉 孝英 電話：025-283-5461

※お問い合わせは、上記合唱団または真宗大谷派三条別院  
(0256-33-0007)まで



# 大谷大学公開講演会

2023年度共通テーマ「学び、続ける」

三条支部

## 講題 学び、続ける人 親鸞

— 聖徳太子との出遇いを通して見えてくるもの —

2023年 9月5日(火)  
15:00~16:30

※入場無料・事前申込不要

### 講演概要

親鸞の生涯は、まさに、「学び、続ける」というあり方を尽くしたものだといえるでしょう。それは、自らの出自である日野家での学びに始まり、その後の比叡山、吉水、越後、関東、そして晩年の京都での歩みすべてに一貫しています。そうした親鸞の歩みの根幹にあった姿勢や関心は、一体どのようなものだったのでしょうか。そのことを、親鸞が生涯を通じて大切にしていた聖徳太子との出遇いを通して確かめてみたいと思います。



#### 【講師プロフィール】

1963(昭和38)年 8月 岩手県に生まれる  
1986(昭和61)年 3月 大谷大学文学部卒業(史学科)  
1989(平成1)年 3月 大谷大学大学院修士課程修了(仏教文化)  
1994(平成6)年 3月 大谷大学大学院博士課程満期退学(仏教文化)  
2000(平成12)年 4月 大谷大学講師  
2008(平成20)年 4月 大谷大学准教授  
2014(平成26)年 4月 大谷大学教授  
2018(平成30)年 4月~2020(令和2)年3月 大谷大学図書館長  
2017(平成29)年 5月~2022(令和4)年5月 大谷大学同窓会理事  
2022(令和4)年 5月~ 大谷大学同窓会理事長

#### 【著書・論文】

『親鸞聖人伝絵』考察(東本願寺出版)  
『蓮如・人と教え—『蓮如上人御一代記問書』に学ぶ—』(共著、真宗大谷派宗務所出版部)  
『日本の名僧 5 浄土の聖者 空也』(共著、吉川弘文館)  
『平安初期における法華講会の展開』(『大谷大学大学院研究紀要』第9号所収)  
『勤学会の性格に関する一考察』(『真宗研究』第38号所収)  
『古代中世移行期における法華一乗思想の展開とその歴史的意義』(『真宗教学研究』第28号所収)  
『円仁の入唐求法と法会の始務—九世紀天台宗における法会催行とその歴史的意義—』(『大谷大学史学論究』第14号所収)  
『近世本願寺寺内町と学寮』  
(『京都学術共同研究機構研究紀要—2007年度共同研究プロジェクト研究成果報告—』所収)  
『親鸞における聖徳太子観—六角堂参籠時を中心に—』(『真宗研究』第54号所収)  
その他

講 師 ひがしだて しょうけん  
東 館 紹 見 大谷大学教授

会 場 三条別院 同朋会館 1F 会議室

〒955-0071 新潟県三条市本町 2-1-57

対 象 同窓生・一般

定 員 30名程度

問合せ 三条支部事務局 担当: 中山 哲 (第19組西光寺)

TEL: 0250-22-2616

主 催 大谷大学・大谷大学同窓会三条支部

大谷大学同窓会

検索



Be Real  
寄りそう知性



大谷大学

1. 大谷大学・大谷大学同窓会では、毎年統一テーマを設定し、全国約80カ所で公開講演会を開催しています。
2. 新型コロナウイルス感染拡大状況等により、開催を中止する場合がございます。開催中止の場合は、同窓会ホームページでお知らせいたします。

# 大谷大学同窓会公開講演会

## 学び、続ける人 親鸞

### —聖徳太子との出遇いを

### 通して見えてくるもの—

親鸞の生涯は、まさに、「学び、続ける」というあり方を尽くしたものだといえるでしょう。それは、自らの出自である日野家での学びに始まり、その後の比叡山、吉水、越後、関東、そして晩年の京都での歩みすべてに一貫しています。そうした親鸞の歩みの根幹にあった姿勢や関心は、一体どのようなものだったのでしょうか。そのことを、親鸞が生涯を通じて大切にした聖徳太子との出遇いを通して確かめてみたいと思います

講師 東館紹見 大谷大学教授

日時 9月4日（月）午後4時半～6時

会場 ホテルセンチュリーイカヤ

聴講無料



お問合せ

大谷大学同窓会上越支部長 山崎義文

上越市黒井 1829

TEL025-543-4422